

視点

先月、サンエー・インターナショナルの新しい社名ロゴ、コーポレートメッセージのお披露目の場に出席した。事前にCI（コーポレートアイデンティティ）プロジェクトを取材していたこともあり、思いのこもったメンバーの発表に胸が熱くなった。

グループ会社の再編により新組織となって1年。企業文化の良い部分を継承しつつ、「自分たちでこれからの会社を創っていくんだ」という社員一人ひとりの気概が伝わってきた。CIの確立は現在進行中だ

CIプロジェクト

が、社員の思いを強くしたという時点で、プロジェクトは成功したと言えるのではないだろうか。

もう一つ、取材を通して印象的だったのは、「経済の急成長が見込めない中、お金以外の価値を共有できる人が集まってこないと、面白い会社にならない」というベテラン社員の言葉。CIを確立し、商品やMDだけではない企業としての総合力を高めることが、採用、ひいては消費者からの評価にも好影響を与えることになるだろう。

社内外で思いを共有できた会社は、強い。あなたの会社はどうですか？

(佐)